

わたしの好きな よこい

No.168

今月号で皆さんにご紹介するのは、「赤浜中戸のヤブツバキ」です。

ヤブツバキはツバキ科ツバキ属の照葉樹林種で、学名を「カメリア・ジャポニカ」といい、その名前が示すように日本原産の常緑の高木です。ツバキは青森から九州まで広く分布し、2月から4月にかけて花が咲くことから、春の季語にもなっています。

このヤブツバキは、樹高12メートル、目通り1.2メートル、根回りは2.1メートル、樹冠はドーム状、樹形は左右対称の美しい自然形で、樹勢も良好な巨木となっていることから、平成19年に町の天然記念物に指定されています。

また、この木には、徳川3代将軍家



<赤浜中戸のヤブツバキ>

光の弟の駿河大納言忠長が、家光の怒りにふれ、幽閉される高崎城に向かう途中にこの地で休憩した折、ツバキの花が落ちるのを見て「自分もこうなるのか」と嘆いたという悲しい伝承が残っています。



戦国時代へ
タイムスリップ!

第49回

寄居北條まつり



日時 / 4月11日(日) 午前9時30分
内容 / 鉢形城公園で出陣式を行い、市街地通りを鎧武者がパレードします。その後、玉淀河原で迫力のある攻防戦が行われます。
まつりを見ながら寄居の春を感じてみませんか?